

平成27年度笠松町社会福祉協議会事業報告

1 会議

(1) 理事会

第1回

期日 平成27年5月20日

内容 評議員の委嘱同意・平成26年度事業報告・平成26年度決算
平成27年度補正予算

出席 理事6人・監事2人

第2回

期日 平成27年9月24日

内容 評議員の委嘱同意
社会福祉大会・災害ボランティアセンター運営マニュアル

出席 理事7人・監事2人

第3回

期日 平成28年3月16日

内容 会長職務代理者選任・定款一部改正・経理規程一部改正
事務局規程一部改正・事務局長の給与その他の勤務条件に関する規程一部改正・笠松町心身障害者小規模授産所所長の給与その他の勤務条件に関する規程一部改正・平成27年度補正予算・平成28年度事業計画
平成28年度予算

出席 理事10人・監事2人

(2) 評議員会

第1回

期日 平成27年5月23日

内容 理事選任・監事選任・平成26年度事業報告・平成26年度決算
平成27年度補正予算

出席 評議員18人・会長・監事1人

第2回

期日 平成28年3月24日

内容 定款一部改正・経理規程一部改正・平成27年度補正予算
平成28年度事業計画・平成28年度予算

出席 評議員13人・会長

(3) 監査会

期日 平成27年5月1日

内容 平成26年度事業決算監査

出席 監事2人 会長

(4) 部会

調査広報部会

第1回 期日 平成27年 4月13日 内容 「かさまつ社協」第153号

第2回 期日 平成27年 6月15日 内容 「かさまつ社協」第154号

第3回 期日 平成27年 8月12日 内容 「かさまつ社協」第155号

第4回 期日 平成27年10月14日 内容 「かさまつ社協」第156号

第5回 期日 平成27年12月9日 内容 「かさまつ社協」第157号
 第6回 期日 平成28年2月10日 内容 「かさまつ社協」第158号

2 社協体制の強化

(1) 社協会員制度

本会の主旨に賛同する住民・法人・団体等に会員にいただき、会員と共に地域福祉を進める。

会員・会費の状況

種別	地域	加入数	口数	金額	加入率
一般会費	笠松	2,136	2,139	1,069,500円	86.8%
	松枝	2,374	2,411	1,205,500円	76.3%
	下羽栗	1,137	1,138	569,000円	61.0%
	計	5,647	5,688	2,844,000円	75.9%
法人会費	笠松	114	113.75	227,500円	—
	松枝	84	115.00	230,000円	—
	下羽栗	84	103.75	207,500円	—
	その他	5	5.00	10,000円	—
	計	287	337.5	675,000円	—
賛助会費	—	255	284	284,000円	—
計				3,803,000円	—

※ 一般会費加入率=加入数/町内広報配布数(7,437)

3 広報・啓発

(1) 広報紙「かさまつ社協」発行(年6回 8,600部)

全世帯・事業所に配布し、福祉啓発

社会福祉協議会の収支決算及び事業報告、またボランティアセンターだより、地域包括支援センターだより、授産所だよりなどの情報を提供

(2) 社会福祉大会

町民、福祉関係者が一堂に会し、社会福祉の進展に努力することを確認

講演等を行い、福祉に理解を得る 手話通訳実施 参加者200人

期日 平成27年11月1日

会場 中央公民館 大ホール

内容 大会宣言採択 福祉メッセージ表彰 表彰・感謝状贈呈

記念講演 くらしに笑顔の宅配便

～笑いは健康のサプリメント～

講師 東海ラジオパーソナリティー タクマ 氏

実践発表「元気に暮らし隊」

元気に暮らし隊 団員

(3) リバーサイドカーニバルへの参加

本会の事業等をPRのために参加

期日 平成27年10月18日

内容 介護保険事業パネル紹介 介護相談 地域包括支援センター紹介

4 ボランティア活動の推進

(1) ボランティアセンターの運営

ボランティアに関する相談・連絡調整・研修会等の開催

ボランティアセンター登録数

団体ボランティア 11団体 321人 個人ボランティア 22人
実ボランティア数 316人

(2) ボランティア講座

①ボランティア講座（障がい編）

障がいについての理解を深め、障がいのある方の地域生活を支えるボランティアを養成

期日 平成27年7月14日

会場 笠松町心身障害者小規模授産所

内容 ・講話「障がいてなかに？」

講師 笠松町心身障害者小規模授産所 主任指導員

・通所者との交流、作業体験

・講話「障がいのある子とともに」

親の会代表

人数 8人

②配食ボランティア研修会

配食サービスのボランティア活動について、意見交換を行い、今後の活動につなげる

期日 平成28年3月22日

会場 笠松中央公民館

内容 ・講話「高齢者向けのおいしく食べやすい食事」

講師 株式会社ノーベル

管理栄養士 鷺見 和代 氏

・グループワーク

人数 70人

③傾聴ボランティア養成講座

傾聴の基礎知識をはじめ、聴くことの大切さを学ぶことにより、地域住民の活躍の場を広げる

会場 笠松中央公民館

内容 [第1回] 平成27年10月13日 傾聴とは? ～傾聴の心構え～

[第2回] 平成27年10月20日 価値観の違い

[第3回] 平成27年10月27日 傾聴の上手なすすめ方技法

講師 傾聴ボランティア「みみの木」 代表 早川 一枝 氏

人数 31人（修了者26人）

④傾聴ボランティアフォローアップ講座

高齢者施設での傾聴ボランティア体験を通し、実際の活動に向けての学習を行う

内容 [第1回] 平成28年2月12日 会場 中央公民館 集会室

講話「グループ傾聴について」

[第2回] 平成28年2月19日、23日、26日いずれか1日

特別養護老人ホーム リバーサイド笠松園での傾聴体験
講師 傾聴ボランティア「みみの木」 代表 早川一枝 氏
参加者 16人（申込者17人）

⑤災害ボランティアコーディネーター養成講座

災害が起きた際、社協と地域の方が連携して災害ボランティアセンターの設置・運営ができるようコーディネートを担う人材を養成し、地域の防災力を高める
会場 笠松町福祉健康センター

内容 〔第1回〕平成27年9月19日

- ・講話「災害、災害ボランティアとは？ 過去の災害から学ぶ」
- ・災害図上訓練（DIG）

講師 防災士 西田 重成 氏

〔第2回〕平成27年9月26日

- ・救急救命講習（普通救命講習Ⅰ）

講師 羽島郡広域連合消防本部職員

〔第3回〕平成27年10月10日

- ・講義「災害ボランティアセンターの役割・理解」

講師 岐阜県社会福祉協議会職員

- ・災害ボランティアセンター設置・運営模擬訓練

講師 本会職員

人数 12人（修了者9人）

(3) 技術ボランティアの育成

さあ！あなたも!!地域デビュー講座

福祉出前講座のサポーターを養成する。学校で子ども達と触れ合うことにより、地域での交流につなげていく

期日 平成28年3月28日

会場 福祉健康センター

内容 福祉出前講座のサポーター養成
車いす体験・高齢者疑似体験の実施方法等の学習

人数 9人

(4) 災害ボランティアセンター設置・運営訓練

期日 平成27年11月22日

会場 下羽栗小学校 グラウンド内

内容 災害救援に駆けつけたボランティアが効果的に活動できるよう災害ボランティアセンターの設置運営訓練を実施

人数 6人

(5) その他ボランティア活動推進のための事業

①ボランティア保険の加入促進・加入手続

Aプラン472人、Bプラン3人、天災Aプラン0人、天災Bプラン2人
計477人

②ボランティア情報の提供

ボランティア募集、研修会案内、活動紹介等を広報紙「かさまつ社協」等で行う
施設での話し相手、手品、歌などの余興ボランティアを施設へ情報提供

5 高齢者福祉

(1) ひとり暮らし高齢者配食サービス

高齢者の食生活の健全化と配達時の交流を目的に実施

期日 笠松地域 月1回 7回（6・7・8・9・12月を除く）468食

場所 中央公民館

期日 松枝地域 月1回 7回（5・7・8・9・11月を除く）293食

場所 松枝公民館

期日 下羽栗地域 月1回 9回（7・8・9月を除く）86食

場所 下羽栗会館

総配食数 847食

内容 各地域ボランティアに依頼し、ひとり暮らし高齢者に弁当を配達してもらう

対象数（3月）－ 笠松 64人 松枝 42人 下羽栗 9人

(2) ひとり暮らし高齢者及び高齢者昼食会

高齢者が会場まで出向き、参加者やボランティアとのふれあい交流を図る

期日	場所	内容	人数
5月14日	松枝公民館	振込詐欺について フリコマンダーGP	高齢者 67人 ボランティア18人
5月29日	下羽栗会館	日本舞踊 下羽栗保育所園児との交流	高齢者 57人 ボランティア15人
6月9日	中央公民館	レクリエーション	高齢者 141人 ボランティア40人
11月20日	松枝公民館	マイナンバー制度について 歌謡舞踊（たかえ会）	高齢者 60人 ボランティア18人
11月26日	下羽栗会館	日本舞踊 下羽栗保育所園児との交流	高齢者 61人 ボランティア15人
12月13日	中央公民館	レクリエーション	高齢者 131人 ボランティア31人

平成25年度より笠松、平成26年度より松枝・下羽栗、笠松町型町民活動推進支援事業補助金で実施

(3) ひとり暮らし高齢者向け広報紙「えがお」発行

高齢者への情報提供及び民生委員に配布を依頼し、状況を把握してもらう

期日 毎月発行

内容 ひとり暮らし高齢者向けの手作り広報紙

絵手紙、おでかけ、歌のコーナー、読者のページ、保健師だよりなど

(4) ひとり暮らし高齢者等グループづくり事業（ふれあい・いきいきサロン）

内容 ひとり暮らし高齢者及び地域の高齢者等の生きがいくつくりと組織化

高齢者、民生委員、ボランティアが近くの集会所等に集まり、世間話や軽体操、レクリエーションなどを行う

サロン名	開催日(原則)	対象町内(原則)
門間サロン	毎月第2水曜日	中門間

萩の会サロン	毎月第2火曜日	田代東
えがお会サロン	毎月月末（1回）	瓢町 桜町
善光寺サロン	毎月第1水曜日、第3土曜日	下新町 新町 天王町
金池サロン	毎月第4日曜日	西金池町 若葉町
かさほサロン	毎月第3水曜日	西宮町 東宮町 上柳川町 下柳川町 門前町
無動寺サロン	毎月第3金曜日	無動寺
らくらくサロン	毎月第3土曜日	友楽町 瓢町 桜町 美笠通1・2・3丁目
きたおよびサロン	毎月第4日曜日	北及第一、第二、南栄町
真教寺サロン	毎月第4土曜日	上新町、二見町
笠松園サロン	毎月第2金曜日	田代中、田代東、田代西

(5) ふれあい・いきいきサロンリーダー研修会

期日 平成28年3月23日

会場 福祉健康センター

人数 29人

内容 現在開催しているサロンの代表者や新規サロン立ち上げに興味・関心のある方を対象にサロンの情報交換などを行うことでより充実したサロンが継続できるよう、また新規サロンが立ち上げにつなげる

6 児童福祉・福祉教育

(1) 福祉出前講座

内容 福祉全般についての啓発 職員が出向き講座を開催 車いすの操作方法や福祉制度・介護保険等の話をする 学校・企業・地域の団体を対象

実施日 笠小 5/19 講話 福祉について 松小 5/28 講話 福祉について
松小 6/18, 19 高齢者疑似体験 下小 6/26 高齢者疑似体験
笠小 7/6 車いす体験 笠小 8/31 視覚障がい体験
下小 9/4 視覚障がい体験 下小 9/11 点字の学習
笠小 9/28 高齢者疑似体験

(2) 福祉教育推進事業

内容 学校の福祉に関する授業等の進め方のアドバイスや障がいを持つ方や手話通訳者等の紹介等をする（実施要請なし）

(3) 福祉キャラバン事業

内容 子どもたちの優しさや思いやり等の「福祉の心」を育むことを目的として実施する また、事業の公開・啓発等により、保護者や地域住民への福祉に関する理解の促進を図る

①松枝小学校

期日 平成27年10月23日

内容 車いすでの生活と車いすバスケットについて

講師 岐阜SHINE

②松枝小学校

期日 平成27年12月7日

内容 全盲のピアニストの方のお話と演奏

講師 桑原 良恵氏（視覚障がい者）

③笠松小学校

期日 平成28年1月29日

内容 全盲のピアニストの方のお話と演奏

講師 桑原 良恵氏（視覚障がい者）

(4) ふくし体験教室

内容 福祉教育の一環として、体験や障がいのある方との交流を通して、福祉や障がい者ボランティア等に関する幅広い知識や理解を子どもたちに身につけてもらい、ボランティアの基盤づくりや、「福祉のまちづくり」へつなげていく 参加者数 延べ45人（申込者7人 修了者7人）

回	開催日	テーマ	内容	参加数	小学生	中学生	場所
1	6月6日	お年よりになったら？	開校式 高齢者疑似体験 高齢者とのふれあい遊び	4	3	1	福祉健康センター
2	7月4日	車いすの生活とスポーツ	車いすの体験・学習 車いすスポーツ体験・交流	7	3	4	中央公民館
3	8月17日	補助犬ってなあに？	補助犬についての学習 介助犬総合訓練センターの見学	5	2	3	介助犬総合訓練センター
4	8月6日 7日	障がいについて学ぼう！	障がいについての学習 障がい者の方との交流	6	2	4	笠松町心身障害者小規模授産所
5	9月5日	認知症って？	グループホームで暮らしているお年よりとの交流 認知症についての学習	4	3	1	昭和館まどか福祉健康センター
6	10月3日	募金活動をしよう！	街頭募金活動	5	2	3	トミダヤ
7	11月23日	車いすで町へ出よう！	車いすで町探検 車いす体験マップづくり	7	3	4	中央公民館
8	12月5日	手ではなそう！	①手話の学習 ②視覚障がいについて 修了式	7	3	4	福祉健康センター

(5) 小学生のためのボランティアスクール

高齢者とのふれあいや体験等を通じて、福祉やボランティアに対する興味、関心や理解を深めることを目的として開催。対象は小学生4～6年生

期日 ①平成27年7月22日 ②平成27年7月23日

場所 特別養護老人ホーム リバーサイド笠松園

内容 特別養護老人ホーム訪問し、特殊浴槽等の施設の見学や入所者とのふれあい
 人数 ①7人(松小3人・下小3人・保護者1人) ②人数の都合により中止

(6) 中学生・高校生のためのボランティアスクール

2日間を通し、高齢者とのふれあいや車いす体験等を行い、福祉やボランティアに対する興味・関心や理解を深めることを目的として開催

対象 笠松町に在住在学の中学生・高校生

① 高齢者コース

期日 ①平成27年7月29日・30日 ②平成27年8月3日・4日

人数 ①4人(笠中2人、岐阜工業高校2人) ②人数の都合により中止

場所 特別養護老人ホーム リバーサイド笠松園

内容 特別養護老人ホームを訪問し、特殊浴槽等の施設の見学や入所者とのふれあいを通して、福祉についての関心を高める

② 障がい者コース

期日 平成27年8月20日・21日

場所 笠松町心身障害者小規模授産所

内容 小規模授産所を訪問し、利用者と2日間共に過ごす授産所の役割、障がいについての理解を深める

人数 人数の都合により中止

(7) ボランティアグループKind育成(支援)事業

ふくし体験教室に参加し、福祉について学んだ小・中学生らが、教室の修了後も継続してボランティア活動に取り組むことを目的として設立

参加者 延べ153人(登録者29人)

開催日	内 容	参加数	場 所
4月11日	メンバーの顔合わせ (15年度～26年度ふくし体験教室修了生) 年間活動計画づくり	15	福祉健康センター
5月9日	年間活動計画づくり 保育所での活動に向けての準備	20	福祉健康センター
6月13日	保育所での活動に向けての準備	13	福祉健康センター
7月11日	保育所の園児との交流	7	松枝保育所
9月12日	メンバーでの交流 (みなと公園でバーベキュー)	14	みなと公園
10月3日	赤い羽根共同募金 街頭募金活動	12	トミダヤ笠松店 ピアゴ笠松店
10月10日	授産所所生との交流・空き缶の仕分け (ないすはあ～との会へ参加)	7	笠松町心身障害者 小規模授産所
10月17日	バザー用品の値札付け リバーサイドカーニバルの打合せ	16	福祉健康センター
10月18日	赤い羽根共同募金バザー (リバーサイドカーニバル)	18	みなと公園
11月1日	社会福祉大会での街頭募金活動	3	中央公民館

11月14日	ひとり暮らし高齢者への年賀状作成	6	福祉健康センター
12月13日	ひとり暮らし高齢者とのクリスマス会	13	福祉健康センター
1月9日	福祉についての勉強会	9	福祉健康センター

(8) 福祉教育担当者会議

福祉教育の一層の充実を図るため、保育所・幼稚園・小学校・中学校・高校・教育委員会・本会事務局の担当で構成し、福祉教育の進め方等を検討

第1回 期日 平成27年5月18日 参加者11人

会場 福祉健康センター

内容 福祉教育実践に関する情報交換、情報提供、社協事業紹介

第2回 期日 平成28年2月26日 参加者10人

会場 福祉健康センター

内容 27年度における本会と各学校福祉教育関連事業の報告
来年度の取り組み

(9) 教職員福祉学習研修会

福祉教育を行うために必要な知識と経験を得るため、車いす体験、視覚障がい者体験、高齢者疑似体験などや障がい者の講話による障がい者理解、福祉教育の取り組みに関する意見交換等を行う

期日 平成27年8月5日 参加者11人

会場 福祉健康センター

内容 各種疑似体験と身体障がい者の方のお話

(10) 福祉メッセージの募集

福祉メッセージを募集することにより、福祉について考えるきっかけをつくる

中学生・小学生から募集 大賞・優秀賞・佳作を選考し、表彰

入賞作品を広報紙に掲載し、町民への福祉啓発をする

(平成27年10月16日 審査会開催) メッセージ集の作成

応募総数 小学生849点 中学生656点 計1,505点

(11) 地域懇談会の開催

地域の方が抱えている課題やニーズを把握・共有し、地域住民と一緒に解決に向けた方策を考えていき、地域の福祉力を向上するために開催

内容 社会福祉協議会の組織・事業の紹介

ワークショップ「町内について語ろう」

進行 中部学院大学短期大学部 准教授 大井 智香子氏

	町内	場所	人数
第1グループ	上新町、中新町、下新町、新町、天王町、 県町、八幡町、宮川町、二見町、奈良町	笠松中央公民館	30人
第2グループ	西宮町、東宮町、西町、柳原町、下本町、 上本町、司町、港町、上柳川町、下柳川町、 門前町、泉町、朝日町	歴史未来館	33人
第3グループ	清住町、弥生町、大池町、美笠通1丁目、 美笠通2丁目、美笠通3丁目、瓢町、 友楽町、桜町	厚生会館	31人
第4グループ	若葉町、春日東陽常盤町、松栄町1丁目、 松栄町2丁目、松栄町3丁目、月美緑町、 西金池町	福祉会館	29人
第5グループ	田代東、田代中、田代西、長池東、長池西、 長池北	松枝公民館	26人
第6グループ	北及第1、北及第2、南栄町、北門間、 中門間、下門間	福祉健康センター	22人
第7グループ	円城寺、中野、無動寺、江川、米野	総合会館	21人
合計			192人

7 障がい者（児）福祉

(1) 心身障害者小規模授産所の運営

心身に障がいのある人が、授産所に通所することにより、働くことに生きる喜びを持ち、また地域との関わりを通して、社会的自立及び生活の向上を図る

定員 20人

年度末通所者 8人（知的障がい者 5人 身体障がい者 1人 精神障がい者 2人）
（年度内に施設入所 1人・A型事業所就労 2人）

授産事業収入 1,032,261円

紙バック 865,271円 アルミ缶 40,110円 農作物 9,300円

自主製品 27,580円 万灯綿芯製作 90,000円

(2) ふれあいもちつき会

知的障がい児・者家庭の相互交流・障がい児・者とのふれあいによる障がい児者福祉への理解の促進を図る

期日 平成28年1月16日

場所 福祉健康センター

内容 レクリエーション・もちつきをして交流

人数 76人（知的障がい児・者 17人、家族 23人、ボランティア 36人）

(3) サマースクール

特別支援学校等に通う障がい児者の夏休み期間中の保護者負担軽減、生活リズムの維持を目的として開催 参加者 障がい児者延 81人・ボランティア延 67人

期日 平成27年7月25日から8月29日の毎週土曜日

内容 レクリエーション、おやつづくり、調理実習、おでかけ 等

日付	内 容	参加数	ボランティア	場 所
7月25日	体操・ゲーム 笠松小学校 松原先生 笠松中学校 近藤先生	15	9	福祉健康センター
8月1日	わらびもち作り・ゲーム 武山 和子 氏	15	10	福祉健康センター
8月8日	おでかけ 瑞浪市サイエンスワールド	11	14	大垣市サイトピアセンター
8月15日	ダンス・うちわ作り 下羽栗中学校 田辺先生	12	9	福祉健康センター
8月22日	工作・ダンス 武山 和子 氏	12	9	福祉健康センター
8月29日	調理実習 カレー・サラダ	16	16	福祉健康センター

8 在宅福祉

(1) 福祉機器貸出

寝たきり高齢者及び身体障がい者に対して福祉機器（ギャジベット・車いす等）を貸し出し、福祉の増進を図る

貸出料—無料 消毒・搬出搬入料—自己負担

新規貸出件数 39件（車いす38件・吸引器1件）

年度末貸出件数 4件（ギャジベット3件・車いす1件）

(2) 歳末たすけあい事業

歳末ふくし金配布

生活保護、準要保護世帯対象に歳末ふくし金を民生委員の協力により配布

1世帯あたり3,000円（H27年度から）

世 帯	世帯数	金 額 (円)
生活保護	69	207,000
準要保護	58	174,000
合 計	127	381,000

(3) 日常生活自立支援事業の推進

判断能力や日常生活に不安のある方が、住み慣れた地域で安心した生活ができるように福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理サービスや書類等預かりサービス等を行う（利用者1名）

(4) 応急生活資金貸付事業

生活困窮世帯で当座の生活費に困窮している方に対し、急場の援助をすることを目的に無担保、無保証で20,000円を限度に貸付

貸付件数 6件（59,000円） 返済件数 5件（47,000円）

- (5) 生活困窮者自立相談支援事業への協力
生活に困っている方の自立に向けての相談援助を行う生活困窮者理自立相談支援事業（岐阜県社会福祉協議会が岐阜県からの受託）への相談時同席や連絡調整などの協力

9 相談事業

- (1) 福祉何でも相談窓口
気軽に相談できる窓口を開設し、住民ニーズの把握、適切なアドバイス、関係機関との連絡・調整、問題の解決を図る
365日相談 8:30~17:15 休日は携帯電話対応
相談員－福祉活動専門員

10 介護保険

- (1) 居宅介護支援事業
介護保険の利用相談・サービス計画の作成・サービス事業者との調整・給付管理
延利用者数 1,405人（介護予防支援166人含む）
- (2) 訪問介護事業
訪問介護員（ホームヘルパー）が対象者宅を訪問し、入浴、排泄、通院等の身体介護、買物・掃除等の生活援助を実施 延訪問回数 3,835回

11 障がい者福祉サービス事業

- (1) 居宅介護・同行援護・移動支援
日常生活を営むのに支障のある身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者の世帯に対してホームヘルパーを派遣し、日常生活の援助介助を行い、健全で安らかな生活を営むことができるよう援助 延派遣回数 908回

12 受託事業

- (1) 地域包括支援センター事業（町から受託）
介護保険法に定められた包括的支援事業（総合相談・実態把握、介護予防ケアマネジメント、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント）の実施
介護予防支援事業所として笠松町から指定を受け介護予防支援を行う
介護予防支援延人数 1,531人
- (2) 高齢者生活援助活動事業（町から受託）
日常生活を営むのに支障のある高齢者等の世帯に対してホームヘルパーを派遣し、日常生活の援助世話をを行い、健全で安らかな生活を営むことができるよう援助
延派遣回数 417回
- (3) 介護保険訪問調査（行政から受託）
介護支援専門員による要介護認定のための調査 延調査件数 87件
- (4) 生活福祉資金の活用指導（県社協から受託）
低所得・高齢者・身体障がい者等の世帯を対象に資金貸付
民生委員による指導・監督と必要な援助指導により経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を営めるよう貸

し付けを行う（貸付・償還中7件）

種類－ 総合支援資金（生活支援費・住宅入居費・一時生活再建費）
福祉資金（福祉費・緊急小口資金）
教育支援資金（教育支援費・就学支度費）
不動産担保型生活資金

13 その他

(1) まちづくりイベント実行委員会

春まつり、川まつり、リバーサイドカーニバルに実行委員会構成団体事務局として準備段階から参画

(2) 岐阜県共同募金会笠松町分会

共同募金会事務局とし赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい運動の推進募金活動・事務に従事

(3) 羽島市・羽島郡障害区分認定審査会

認定審査会委員として審査会に出席